



歓迎 フライブルク市代表団
Willkommen Freiburg Delegation

松山東高校であいさつする
ホーン市長 (7日)



同校での弓道体験 (7日)



両市長らによる記念植樹式 (8日)



同校茶道部によるおもてなし (7日)



市長表敬に訪問した代表団を市庁舎で歓迎
(6日)



道後温泉本館を視察する代表団 (8日)

6887・FAX 94390001
948

茶道部、弓道部の生徒たちとの交流を楽しみました。8日には、まつやまRe・再来館で両市長らによる「フライラック」の記念植樹式が行われました。ライラックの花言葉は「友情」で、この先、両市の友情が末永く続くことを願い、選ばれました。その後、代表団は道後を散策し、道後温泉本館や道後温泉別館、飛鳥乃湯泉などを視察しました。また、代表団の訪問に先立ち、8月24日に第6回松山・フライブルク姉妹都市交流演奏会が行われました。

6日に市庁舎を訪れたホーン市長は「みんな30周年を祝えてうれしい。この訪問が次の30年につながれば」とあいさつ。7日にはこの日開会した9月定例会市議会でスピーチするとともに、松山東高校を訪問し、

昭和63(1988)年に、西ドイツ(当時)のフライブルク市で姉妹都市提携に調印してから、今年で30周年を迎えることを記念し、9月6〜9日、マーティン・ホーンフライブルク市長をはじめとする代表団12人が本市を訪問しました。

両市の友情末永く フライブルク市・松山市 姉妹都市提携30周年

保存してください。いつかまた お役に立ちます

主な内容

- 愛媛県知事・松山市長選挙のお知らせ 2面
- 市総合防災訓練のお知らせ 4面
- 花と緑のまつりin 松山総合公園 8面
- 市民ガイド 3・5~7面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日発刊
☎948-6705 FAX934-2578
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

秋山真之生誕150年記念シンポジウム・特別展示

シンポジウム「村上海賊から秋山真之へー受け継がれる海の歴史」(無料)
日時11月23日(金・祝) 14時~16時30分
内容講演①「村上海賊の実像」(講師=伊予史談会会長・山内 譲) ▶講演②「日本海軍における秋山真之」(講師=大和ミュージアム館長・戸高 一成) ▶パネルディスカッション(パネリスト=作家・和田 竜、山内 譲、戸高 一成(敬称略))

申し込み10月15日(月)から11月22日(木)(必着)までに、電話・ファクス・eメールで、氏名、住所、電話番号・申し込み人数(2人まで)を坂の上の雲ミュージアム@saka-museum@city.matsuyama.ehime.jpへ

特別展示「秋山真之ー受け継がれる海の歴史」
日時10月30日(火)~12月25日(火)
内容村上海賊や秋山真之、戦艦「三笠」に関する資料の展示
料金ミュージアム観覧料(一般=400円▶高齢者<65歳以上>、高校生=200円▶中学生以下無料)が必要
<共通事項>
会場・問坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)
 ☎915-2600・FAX915-3600


 和田 竜さん
写真提供：新潮社


 山内 譲さん


 戸高 一成さん

※このシンポジウムは全国モーターボート競走施行者協会からの拠出金を受けて実施するものです
定員100人(先着順)